

では社会的支援者が少ないとなっており、20代と40代は、職場にすることが労働意欲の低下に影響している。

職位別にみると、一般職では職場の不安。中間管理職では私生活におけるストレス性の高い出来事(Life events)が、最も強く影響している。中間管理職の労働意欲の低下に、人に甘えられないことのないタイプという因子が影響している事は、興味深い。

私立、公立別にみると、私立病院勤務者は職場の不安。公立病院勤務者は、職場の不満が労働意欲の低下に最も強く影響している。

総合病院勤務者の労働意欲に関連する因子をみると、全体では職場の不満が最も強く影響している。次いで、苦悩体験、甘えるタイプ、無力体験、社会的支援者が少ないとなっている。

年齢別にみると、20代では職場の不満。30歳以上では、私生活におけるストレス性の高い出来事(Life events)が最も強く影響している(表26)。

#### IV 対象者別にみた各質問項目の比率

ここでは今回の調査結果が、対象者の属性によってどのような傾向や差異があるかについて、総合病院勤務者と精神病院勤務者との比較を中心に分析する。更に可能な範囲で、一般住民や高齢者、痴呆・寝たきり老人介護者とを比較し、他の属性と看護職の傾向と差異を見出し、看護職のストレスと性格・行動特性を浮彫にしたい。

##### (1) 生活出来事

問1、問2の質問項目は、生活出来事(Life events)である。その中で、問1は職場でのストレス性の高い出来事についての質問項目である。そしてその出来事を「つらい」と思ったものが職場におけるストレス認知質問項目である。全体というのは、この調査の調査対象者全体を示しており、有効回収票は、754名で。総合とは総合病院勤務者を示しており、有効回収票は138名。精神とは精神病院勤務者を示しており、有効回収票は616名である。各項目の比率から実数を算出する場合は、この数値を参照していただきたい。

この中で、総合病院勤務者と精神病院勤務者との差が顕著な項目は、次の4項目である。1) 患者が死亡した、3) 配置転換、5) 患者の病状が悪化して困った、6) 業務量が急に増えた。

この結果から、精神病院勤務者の方がローテーションは多いが、1), 5), 6)の出来事は、総合病院勤務者の方が多く、ストレス被曝量が高い(表27)。

次にこれらのストレス性の高い出来事がこの3ヶ月以内、あるいは1年以内にあった場合、その出来事をつらいと感じたストレス認知について、総合病院勤務者と精神病院勤務者との差をみると、全ての項目において、総合病院勤務者の方がストレス認知度が高い。

問2は、私生活におけるストレス性の高い出来事項目である。精神病院勤務者と総合病院勤

表27 生活出来事（職場）

問1 この3ヶ月ないしは1年間に、次にあげるような出来事がありましたか。

	い			え			この3ヶ月以内にあった			この1年間にあった			無 回 答		
	全 体	総 合	精 神	全 体	総 合	精 神	全 体	総 合	精 神	全 体	総 合	精 神			
1)患者が死亡した。 (急死,自殺等も含む)	45.9	13.4	53.4	33.3	71.9	24.2	17.8	11.2	19.5	3.1	3.5	2.9			
2)夜勤または当直をしている時、恐しい事件・事故があった。	79.8	80.7	79.9	7.7	15.8	5.7	11.0	3.5	12.7	1.5	—	1.8			
3)配置転換（ローテーションがあった）	67.1	87.0	62.5	11.7	1.5	14.0	19.8	10.8	21.9	1.5	0.7	1.6			
4)患者から拒否された	62.1	68.4	60.7	26.7	24.0	27.1	9.2	6.2	9.9	2.1	1.4	2.3			
5)患者の病状が悪化して困った	43.8	27.1	47.6	39.7	61.1	34.6	14.1	11.2	14.9	2.5	0.6	2.9			
6)業務量が急に増えた	59.5	38.7	64.3	23.6	46.2	18.3	15.5	14.3	15.9	1.3	0.8	1.5			
7)病院,あるいは施設をか変わった	91.0	97.6	89.4	2.8	0.8	3.2	5.4	1.6	6.3	0.8	—	1.0			

務者については、問1と同じである。一般住民とは、国立精神衛生研究所ストレス管理班、宗像、仲尾、藤田、諏訪らによって、昭和59年に東京都杉並区と北区在住の一般住民を対象に、無作為抽出し面接・郵送調査を行った「都市住民のストレスと精神健康度」の結果の一部である。有効回収票は、353名。

高齢者とは、国立精神・神経センター・精神保健研究所、高齢者ストレス管理研究班、宗像、吉川、川野、仲尾、藤田らが昭和61年に東京都狛江市福祉事務所の協力を得て、70歳以上の高齢者を対象に面接調査を行った結果の一部である。有効回収票は、237名。老人介護者とは、同様に高齢者ストレス管理研究班が、昭和61年に東京都狛江市福祉事務所、埼玉県上尾市保健センター、新座市保健センターの協力を得て、痴呆、寝たきり老人の介護者を対象とした調査結果の一部である。有効回収票98名。

私生活でのストレス性の高い出来事の傾向として、高齢者はストレス被曝量が他の属性に比べて低いことである。しかし高齢者の特徴として4)きょうだい死亡したという項目ではその割合がもっとも高い。看護職の傾向として、1)支出が大幅に増えた、2)家族が病気やケガをした、9)友人や仲間ともめごとがおこったという項目で、その割合が高い。中でも総合病院勤務者は、9)友人や仲間ともめごとがおこったという項目ではその割合が最も高い。また兄弟が死亡したという項目では、看護職にその割合が最も低い(表29)。

次にこれらの私生活における生活出来事が起こったとき、そのことをつらかったと感じたストレス認知は、総合病院勤務者と精神病院勤務者のみの比較である(他の調査では、該当する項目がない)(表28)。その中で、総合病院勤務者は、4)きょうだい死亡した、8)離婚した、9)友人や仲間ともめごとがおこったという項目の割合が、精神病院勤務者よりも高い。また私生活でのストレス性の高い出来事で、総合病院勤務者は、友人や仲間ともめごとがおこったという項目の割合が最も高く、つらい事として認知しているという事は、総合病院勤務者にとって、友人や仲間とのトラブルは、深刻な問題である。

表28 生活出来事の認知（職場）

あるとお答えになった方はその事をどの程度「つらい」とお思いになりましたか。

	とてもつらかった			少しつらかった			つらくはなかった			無 回 答		
	全 体	総 合	精 神	全 体	総 合	精 神	全 体	総 合	精 神	全 体	総 合	精 神
1) 患者が死亡した。 (急死、自殺等も含む)	33.7	47.8	29.0	48.4	44.5	55.8	15.7	7.7	14.4	2.2	—	0.8
2) 夜勤または当直をしている時、恐い事件・事故があった。	62.7	58.2	48.9	30.3	39.6	39.2	7.0	2.2	6.1	0.0	—	5.8
3) 配置転換（ローテーションがあった）	19.8	26.7	20.9	35.4	50.8	36.4	42.6	22.5	36.8	2.1	—	5.9
4) 患者から拒否された	21.1	34.6	22.4	51.4	53.5	49.1	23.6	11.9	26.0	3.9	—	2.5
5) 患者の病状が悪化して困った	35.0	52.8	29.4	48.7	43.0	51.8	12.5	4.2	15.7	3.8	—	3.1
6) 業務量が急に増えた	37.6	54.5	25.3	53.6	41.8	59.9	7.8	3.7	10.7	1.0	—	4.1
7) 病院、あるいは施設をか変わった	27.4	—	21.2	29.0	66.7	14.3	37.1	33.3	48.1	6.5	—	16.4

表29 生活出来事（私生活）

問2 次にあげる出来事について、あなたがこの3ヶ月以内、または1年以内の間に経験したことがなければ「1. いいえ」に、経験したことであれば 2. あるいは 3. に○をつけて下さい。

	い い え					この3ヶ月以内 にあった				この1年以内にあった					無 回 答				
	精神 病院 勤務 者	総合 病院 勤務 者	一般 住民	高齢 者	老人 介護 者	精神 病院 勤務 者	総合 病院 勤務 者	高齢 者	老人 介護 者	精神 病院 勤務 者	総合 病院 勤務 者	一般 住民	高齢 者	老人 介護 者	精神 病院 勤務 者	総合 病院 勤務 者	一般 住民	高齢 者	老人 介護 者
1) 支出が大幅に増えたり、大きな借金（ローンを含む）をかかえた	71.8	70.6	78.8	95.2	80.6	12.7	11.8	0.4	2.0	14.6	16.8	20.7	2.6	8.2	1.0	0.8	0.6	1.7	9.2
2) 家族が病気や大ケガをした	79.1	78.4	89.2	96.2	81.6	10.2	8.7	1.3	2.0	9.9	12.9	10.5	4.8	11.2	0.8	—	0.3	1.3	5.1
3) 配偶者が死亡した	98.4	100.0	99.2	94.4	92.9	0.2	—	0.4	0.0	0.3	—	0.0	3.5	2.0	1.1	—	0.8	1.7	5.1
4) きょうだいが死亡した	96.8	99.2	88.7	88.3	92.9	0.8	—	2.6	0.0	1.8	0.8	11.0	7.8	2.0	0.6	—	0.3	1.3	5.1
5) 頼りにしていた人（家族を含む）と離ればなれになった	89.9	86.5	94.9	93.5	92.9	4.2	3.7	0.4	0.0	5.0	9.8	4.5	4.3	1.0	0.8	—	0.6	1.7	6.1
6) 大事にしていた物がなくなったり（ベットが死んだり、いなくなったりを含む）、こわれたりした	89.4	91.9	90.9	92.2	89.8	4.5	2.7	1.7	0.0	5.0	5.4	8.5	4.8	4.1	1.0	—	0.6	1.3	6.1
7) 配偶者に就職、退職、勤務時間や内容の変更等仕事上の変化があった	84.1	90.4	91.2	—	86.7	5.8	2.9	—	2.0	8.3	6.0	8.2	—	3.1	1.8	0.7	0.6	—	8.2
8) 離婚した	97.2	98.0	98.6	99.1	93.9	0.2	0.7	0.0	0.0	1.0	1.3	0.8	0	0.0	1.7	—	0.6	0.9	6.1
9) 友人や仲間ともめごとがおこった	85.4	78.6	—	96.5	93.9	8.1	11.1	0.9	1.0	6.0	9.5	—	0.4	0.0	0.5	0.8	—	2.2	5.1
10) 新たな人が家族の一員として同居するようになった（親の引きとり、出戻りの子どもなど）	95.9	92.8	96.0	—	92.9	1.5	1.5	—	0.0	1.6	5.7	3.1	—	1.0	1.0	—	0.8	—	6.1

注：一般住民は、この3ヶ月以内にあったという回答肢はない。高齢者で、該当する質問項目がないものは、空欄としている。

表30 生活出来事（私生活）

あるとお答えになった方はそれらのできごとについてどのように感じましたか。

	つ ら か っ た		ど ち ら と も い え な い		つ ら く は な か っ た		無 回 答	
	精神病院勤務者	総合病院勤務者	精神病院勤務者	総合病院勤務者	精神病院勤務者	総合病院勤務者	精神病院勤務者	総合病院勤務者
1) 支出が大幅に増えたり、大きな借金(ローンを含む)をかかえた	42.3	46.6	32.0	38.4	17.8	15.0	7.9	—
2) 家族が病気や大ケガをした	82.2	74.9	12.2	22.3	5.6	2.8	0.0	—
3) 配偶者が死亡した	75.0	—	25.0	—	0.0	—	0.0	—
4) きょうだいが死亡した	52.8	100.0	30.6	—	0.0	—	16.6	—
5) 頼りにしていた人(家族を含む)と離ればなれになった	83.3	55.8	11.6	23.4	5.1	11.7		9.1
6) 大事にしていた物がなくなったり(ペットが死んだり、いなくなったりを含む)、こわれたりした	93.9	100.0	6.1	—	0.0	—	0.0	—
7) 配偶者に就職、退職、勤務時間や内容の変更等仕事上の変化があった	34.8	31.4	24.9	37.1	37.7	14.3	2.6	17.2
8) 離婚した	56.3	66.7	18.7	—	0.0	—	25.0	33.3
9) 友人や仲間ともめごとがおこった	72.3	82.1	21.8	14.3	4.1	—	1.8	3.6
10) 新たな人が家族の一員となって同居することになった(親の引きとり、出戻りの子どもなど)	32.0	8.4	59.0	45.3	9.0	45.8	0.0	—

精神病院勤務者は、4) きょうだいが死亡したという項目の割合が低いですが、5) 頼りにしていた人と離ればなれになった、10) 新たな人が家族の一員として同居するようになったという項目での割合が高いのが特徴である。しかしこれらの特徴は、総合病院勤務者と精神病院勤務者の属性の特徴であるといえるが、精神病院勤務者の方が平均年齢が高いという特徴を考慮する必要が有ると思われる(表30)。

## (2) 逃避的対処行動

職場や私生活での生活出来事があったときに、行なう対処行動の中で、問題解決に直接つながらない逃避的対処行動について属性別に分析する。尚、精神病院勤務者と総合病院勤務者、一般住民は、回答肢が「いつもそうする」「ときどきそうする」「そうしたことはない」という3段階回答肢であるが、高齢者と老人介護者は、「はい」「そうしたことはない」という2段階回答肢である。この中で看護職の特徴として、1) じっと我慢して耐え、時のたつのを待つという対処行動が、一般住民に比べて高いが、高齢者、老人介護者に比べて低い。しかし高齢者と老人介護者は、2段階回答肢のため回答のバイアスを考慮する必要がある。また、総合病院勤務者は精神病院勤務者に比べて3) アルコールを飲んでうさ晴らしをする、4) 異性に優しさや愛情を求めるといった割合が低いですが、2) スリルや緊張感のある行為をする、5) おいしいものを食べたりする、6) 買い物等をして気を晴らすという割合は高い(表31)。

表31 逃避的対処行動

問3 先の問1, 問2であげたような様々な出来事や状態があるとき, あなたは以下のような行動をとりますか。

	いつもそうする			ときどきそうする			はい	
	精神病院勤務者	総合病院勤務者	一般住民	精神病院勤務者	総合病院勤務者	一般住民	高齢者	老人介護者
(1)じっと我慢して耐え、時のたつのを待つ。	33.0	28.6	19.8	49.7	67.0	54.1	59.3	59.2
(2)スリルや緊張感のある行為をする。	2.6	5.5	2.3	20.9	29.1	18.1	3.9	7.1
(3)アルコールを飲んで、うさ晴らしをする。	6.7	2.3	7.1	27.9	51.8	31.7	9.1	9.2
(4)異性に優しさや愛情を求める。	5.5	2.9	5.9	28.2	46.0	30.0	10.4	
(5)おいしいものを食べたりやけ食いなどをする。	4.5	8.7	6.2	38.5	67.7	39.7	20.3	23.5
(6)買いもの等をして気を晴らす。	5.7	7.9	5.7	40.9	71.8	44.5	27.3	37.8

そうしたことはない					無回答				
精神病院勤務者	総合病院勤務者	一般住民	高齢者	老人介護者	精神病院勤務者	総合病院勤務者	一般住民	高齢者	老人介護者
12.0	2.8	24.9	32.0	30.6	5.4	1.6	1.1	8.7	10.2
62.7	62.3	78.5	89.2	84.7	13.8	3.1	1.1	6.9	8.2
52.9	43.5	60.1	85.7	83.7	12.5	2.4	1.1	5.2	7.1
52.4	46.5	63.2	84.0		13.8	4.6	0.8	5.6	
45.1	26.2	53.0	72.3	69.4	11.9	2.4	1.1	7.4	7.1
42.5	19.5	48.7	66.7	54.1	10.9	0.8	1.1	6.1	8.2

注：老人介護者で、該当する質問が無いものは空欄とした

### (3) 社会的支援

社会的支援・援助者の保有状況を属性別に分析すると、精神病院勤務者は他の属性に比べてその割合が最も低い。また総合病院勤務者は、他の属性に比べて社会的支援・援助者を保有している割合が高い(表32)。

### (4) 苦悩体験

これまでに深刻に思い悩んだ経験で、4)一人である事が不安になるほど思い悩んだ事がある、5)自殺したいと思った事があるという、深刻な苦悩体験を持っているのは、一般住民、高齢者、老人介護者に比べて看護職にその割合が高い。また、精神病院勤務者よりも総合病院

表32 社会的支援

問4 日常生活の中で、あなたとかかわりあう人々について、おうかがいします。以下のような人が、あなたのまわりにどれくらいいるかについて、次のうちあなたにあてはまる番号に○をつけて下さい。

	い					な					無 回 答				
	精神病院勤務者	総合病院勤務者	一般住民	高齢者	老人介護者	精神病院勤務者	総合病院勤務者	一般住民	高齢者	老人介護者	精神病院勤務者	総合病院勤務者	一般住民	高齢者	老人介護者
(1)会うと、心が落ちつき安心できる人	80.7	94.9	71.7	79.7	80.6	17.7	5.1	27.5	17.3	16.3	1.6	—	0.8	3.0	3.1
(2)気持が通じあう人	84.9	89.3	85.6	86.1	88.8	13.6	9.1	13.6	12.1	9.2	1.5	1.6	0.8	1.7	2.0
(3)つね日頃、あなたの気持を敏感に察してくれる人	68.2	77.1	77.9	77.9	77.6	28.4	22.1	20.7	17.7	19.4	3.4	0.8		4.3	3.1
(4)経済的に困っているとき、頼りになる人	60.9	74.8	70.8	72.3	63.3	36.2	14.6	27.8	24.2	32.7	3.0	1.6	1.4	3.5	4.1
(5)引っ越しをしなければならぬとき、手伝ってくれる人	86.4	91.0	92.4	87.0		11.0	8.2	7.1	9.5		2.6	0.8	0.6	3.5	

注：老人介護者で、該当する質問肢が無いものは空欄とした

表33 苦悩体験

問5 恐縮ですがあなたご自身の過去の経験についてお伺いします。

1) あなたはこれまでに深刻に思い悩んだ経験がどの程度がどの程度おありですか。

	精神病院勤務者	総合病院勤務者	一般住民	高齢者	老人介護者
1. そういった経験はない	4.9	2.0	6.8	34.6	24.5
2. 多少悩んだ事はある	33.6	25.6	43.3	36.4	41.8
3. かなり悩んだ事がある	36.5	37.7	27.8	19.5	26.5
4. 1人である事が不安になるほど思い悩んだ事がある	9.9	11.6	8.2	4.3	0.0
5. 自殺したいと思った事がある	14.8	23.1	9.9	3.0	2.0
無 回 答	0.3	—	4.0	2.2	5.1

勤務者にその割合が高い (表33)。

### (5) 無力体験

これまで直面した問題は、それなりに解決できた事が多かったと答えているのは、高齢者に多い。また、まあまあ解決できたと答えているのは、看護職に多い。解決できたことはめったにないと答えているのは、一般住民に多い。

またこれまで不愉快な出来事があったとき、何の対応もできなかった体験がよくあったと答えているのは、看護職である。中でも、精神病院勤務者より総合病院勤務者の方が、その割合が高い (表34, 表35)。

表34 無力体験（解決）

2) これまで、あなたが直面した問題はそれなりに解決できた事が多いですか。

	精神病院勤務者	総合病院勤務者	一般住民	高齢者	老人介護者
1. 解決できた事が多い	30.8	30.0	31.2	46.8	38.8
2. まあまあ解決できた	64.0	67.0	59.2	45.0	52.0
3. 解決できた事はめったにない	4.4	3.0	8.5	5.2	3.1
無回答	0.8	—	0.8	3.0	6.1

表35 無力体験（対応）

3) これまで不愉快な出来事があったとき、何の対応もできなかったという経験がありますか。

	精神病院勤務者	総合病院勤務者	一般住民	高齢者	老人介護者
1. よくあった	9.3	16.2	7.6	6.5	3.1
2. ときどきあった	64.3	71.9	62.9	32.0	36.7
3. ほとんどない	25.8	11.2	28.3	58.9	53.1
無回答	0.6	0.7	1.1	2.6	7.1

## (6) 職場の不満・負担・不安

職場に対する不満は、4) 仕事の割に給与が少なく不満であるという項目以外、総合病院勤務者よりも精神病院勤務者にその割合が高い。また職場での仕事の負担は、精神病院勤務者より総合病院勤務者の方が負担に感じている。7) 今後具体的にどのような仕事をしていったらよいかははっきりしないのが不安であると答えているのは、精神病院勤務者に多く、8) むづかしい業務が増えて、この先自分がついていけなくなるのではないかと、不安であると答えているのは、総合病院勤務者にその割合が高い（表36）。

## (7) 性格特性

性格特性は、3) 頭で考えるよりもまず行動する方が多いという項目以外は、総合病院勤務者の方が精神病院勤務よりもその性格傾向に同調する割合が高い。つまり他者指向性性格傾向や自己顕示欲求は、総合病院勤務者にその割合が高い（表37）。

## (8) 他者依存性性格

他者依存性性格は、他者への情緒的信頼、社会的自信の喪失、自律性の主張、甘えられる事のないタイプ、甘えるタイプに分けられる。これらの平均値をみると、総合病院勤務者の方が自律性の主張、甘えられる事のないタイプの平均値がやや低い程度で、精神病院勤務者と総合病院勤務者とは、特に差はみられない（表38、表39）。

(9) 意欲の減退

意欲の減退についての比率は表40のとおりである。また意欲の減退の平均値をみると、精神病院勤務者より総合病院勤務者の方が、意欲の減退度が高い(表41)。その理由として、20歳

表36 職場の不满・負担・不安

問6 次にあげる事柄について、あなたの職場にどの程度あてはまりますか。

	大いにそうである			まあそうである			そうではない			どちらともいえない			無			回	答
	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神		
1) ケアを行ってもそれがすぐに結果として現われず、やりがいが見出せないのが不満である。	17.2	1.5	20.8	32.9	16.1	36.7	25.1	45.4	20.1	24.5	36.2	22.2	0.3	0.8	0.2		
2) 自分の看護の技術や独自性が生かされないのが不満である。	8.6	3.9	9.7	22.9	5.7	25.8	38.5	49.7	35.6	29.3	34.9	28.2	0.6	0.8	0.7		
3) 昇進の機会や配置の希望が公平でなかったり、適切ではなかったりするのが不満である。	18.6	4.7	21.8	21.1	14.3	22.7	35.7	55.8	30.8	24.1	24.4	24.2	0.5	0.8	0.5		
4) 仕事量の割に、給与が安く不満である。	39.1	42.3	38.8	32.0	38.0	30.5	13.9	11.5	14.3	14.6	8.2	15.9	0.4	—	0.5		
5) 勤務時間内はいつも時間に追われ、休む暇もなく負担である。	14.1	27.0	11.2	28.9	52.5	23.5	38.6	11.7	44.6	18.2	8.8	20.3	0.3	—	0.3		
6) 人手不足で他の人の業務までこなさなければならず、負担である。	13.9	21.0	12.5	29.3	46.0	25.5	39.0	13.9	44.5	17.4	19.1	17.0	0.4	—	0.5		
7) 今後具体的にどのような内容の仕事をしていけばよいかははっきりしないのが不安である。	8.8	6.3	9.4	21.0	20.2	21.1	50.1	49.5	50.0	19.5	23.2	18.8	0.7	0.8	0.6		
8) むづかしい業務が増えて、この先自分がついていけなくなるのではないかと不安である。	13.0	16.3	12.3	26.0	32.2	24.5	41.0	27.3	44.0	19.9	24.2	19.0	0.1	—	0.2		

表37 性格特性

問7 次にあげる項目についてあなたご自身、どの程度あてはまりますか。

	大いにそうである			まあそうである			そうではない			どちらともいえない			無			回	答
	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神		
1) 自分の存在が同僚、あるいは部下等から無視されると気になる。	19.6	25.2	18.5	20.3	25.5	19.0	33.7	30.1	34.4	22.4	17.8	26.0	2.0	1.4	2.1		
2) 病棟の中では他の同僚、あるいは上司よりも良い仕事をした。	11.0	5.7	12.2	20.7	27.1	19.2	29.3	32.9	28.4	36.9	31.2	38.3	2.1	3.1	1.9		
3) 頭で考えるよりもまず行動する方が多い。	15.5	7.2	17.4	22.1	27.5	20.9	36.2	40.5	35.2	25.2	24.8	25.3	0.9	—	1.1		
4) 多くの人に賞賛されるケアを行いたい。	22.3	26.7	21.6	27.1	33.2	25.6	26.9	30.8	25.8	21.8	8.0	24.8	1.9	1.3	2.1		
5) 人への言動についても敏感に感じる方だ。	35.9	41.4	34.9	30.5	34.2	29.7	24.4	22.3	24.7	8.5	2.1	9.9	0.7	—	0.8		

表38 他者依存性性格

問8 下で述べる18の文章の一つ一つについて、日頃のあなたの気持ちや考え方をお尋ねします。

	全く、そうでない			まあまあ、そうである			かなり、そうである			全く、そうである			無 回 答		
	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神
1) 私は、自分自身の判断についてとても自信がある。	17.9	22.9	16.9	61.0	63.3	60.2	17.6	12.2	19.0	3.1	1.6	3.4	0.4	—	0.5
2) 私が傷つきやすいことを、人はわかっていないように思う。	21.5	19.3	21.9	48.5	48.9	48.5	17.1	16.6	17.2	12.7	13.2	12.0	0.7	2.0	0.3
3) 病気の時は、まわりの人にかまわれたくない方だ。	35.0	46.9	32.5	44.0	37.9	45.3	10.9	7.4	11.7	9.5	7.0	10.1	0.5	0.8	0.5
4) 人にものを頼むのが苦手だ。	17.8	15.6	18.3	46.7	52.8	45.1	16.4	20.2	15.6	18.3	10.6	20.1	0.8	0.8	0.8
5) 私には、他の誰よりも私の肩を持ってくれる人が必要である。	33.2	29.5	33.9	45.9	47.9	45.3	11.4	15.4	10.7	8.4	5.9	8.9	1.2	1.3	1.1
6) 初対面の人と会う時はいつでも、正しく対応できないのではないかと心配になる。	29.2	29.0	29.2	43.2	43.6	43.0	13.8	17.8	13.0	13.0	9.6	13.8	0.8	—	0.9
7) 私は、どちらかという人に甘えられる方だ。	34.7	35.3	34.7	47.1	49.1	46.4	10.7	10.1	10.9	6.8	5.5	7.1	0.7	—	0.8
8) 私は、人の言う事を気にしない方である。	42.3	58.5	38.8	41.0	34.0	42.4	10.9	4.1	12.5	5.4	2.8	6.0	0.4	0.6	0.3
9) もし、大事に思う人から見捨てられるようなことがあったら、もうどうしようもないと思うだろう。	23.1	16.7	24.4	37.0	34.1	37.7	20.6	26.5	19.3	18.8	22.1	18.2	0.5	0.6	0.5
10) 私は、他人の意見にすぐ賛成してしまう方だ。	27.7	21.2	29.4	49.9	55.4	48.5	14.1	18.8	12.8	7.7	4.6	8.4	0.7	—	0.8
11) 私には、いい指導者になる素質が欠けている。	14.6	15.3	14.4	42.6	36.8	43.8	18.2	23.8	16.7	23.5	21.0	24.2	0.3	3.1	0.8
12) 私は、人にいろいろしてもらう必要はない。	37.7	43.5	36.4	45.1	47.3	44.6	9.7	5.7	10.6	6.8	1.5	8.0	0.8	2.0	0.5
13) 自分一人でものごとを決めるのが苦手だ。	31.0	21.0	33.3	43.4	41.4	43.7	13.0	24.0	10.6	11.5	11.4	11.7	0.4	2.2	0.8
14) 自分がどうしても必要としている人の行為や援助を失うのではないかと、私はいつも恐れてきた。	59.3	46.7	62.2	29.8	42.0	26.9	5.7	8.3	5.2	4.6	1.5	5.4	0.1	1.5	0.3
15) 必要とすることをまわりから得られないと、がっかりする方である。	18.7	11.2	20.3	52.4	59.6	50.8	16.4	16.6	16.4	12.2	12.6	12.2	0.3	—	0.3
16) 私は、どちらかという人に甘える方だ。	33.8	23.6	36.0	38.6	36.0	39.1	15.6	24.3	13.6	11.0	15.4	10.2	0.9	0.7	1.0
17) 私は、リーダーにあるよりは人に従ってゆく方がよい。	17.2	17.0	17.4	43.8	45.8	43.2	17.2	22.9	15.9	21.1	13.5	22.9	0.1	0.8	0.6
18) 私は、自分だけを頼りにしている。	38.6	53.1	35.2	36.1	32.5	37.0	10.7	9.9	10.9	14.1	3.7	14.6	0.5	0.8	0.5

代は他の年代に比べて意欲の減退度が高く、総合病院勤務者の20歳代に特にその割合が高いことから、両者の差がみられたと考えられる。

表39 他者依存性尺度サブスケールの平均値

他者依存性 1 (情緒的信頼)	2.057	2.038	2.148
” 2 (社会的自信の欠乏)	2.350	2.343	2.383
” 3 (自律性の主張)	1.898	1.957	1.627
甘えられる事のないタイプ	1.895	1.903	1.855
甘えられるタイプ	1.937	1.928	1.978

看護職員の心身健康に関する研究

表40 意欲の減退

問9 ここ1年間のあなたの状態についてお伺いします。

	いつもあった			よくあった			ときどきあった			ほとんどなかった			まったくなかった			無回答		
	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神
1. ここ1年間、いくつか体の調子が悪く、不快感を感じたことがありましたか。	7.4	2.8	8.4	19.8	24.2	18.8	50.5	47.6	51.1	16.2	19.6	15.4	6.1	5.8	6.2	0.0	—	—
2. ここ1年間、何度か暗い気持ちになったり、悲しくなったりした事がありましたか。	5.6	5.4	5.7	21.0	35.2	17.9	52.1	49.4	52.6	17.4	9.2	19.2	3.6	0.8	4.2	0.4	—	0.5

	とても満足			やや満足			やや不満			とても不満			無回答		
	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神
3. ここ1年間をふり返ってみて、この1年はあなたにとって満足のいく1年だったと思いますか。	5.8	3.5	6.3	43.8	38.5	44.8	37.3	49.2	34.7	13.1	8.8	14.1	0.0	—	—

	いつもあった			よくあった			ときどきあった			ほとんどなかった			まったくなかった			無回答		
	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神
4. ここ1年間、発作や突然の恐怖感におそわれたり、パニック状態になった事がありましたか。	0.1	1.6	0.2	4.0	13.6	3.6	17.8	33.0	17.0	33.0	35.4	31.5	44.8	16.4	47.4	0.3	—	0.3
5. ここ1年間、自分に自信を持ったことがありましたか。	2.4	0.8	2.8	6.1	4.3	6.5	51.2	54.6	50.3	32.4	35.6	31.7	7.7	4.7	8.4	0.2	—	0.4
6. ここ1年間、孤独感を感じたことがありましたか。	3.2	2.8	3.2	13.1	21.2	11.4	41.1	45.6	40.3	28.9	22.4	30.2	13.7	8.0	14.9	0.0	—	—
7. ここ1年間、休まることがなかったと感じたことがありましたか。	6.2	7.0	6.0	17.6	22.4	16.6	39.1	43.0	38.3	27.6	22.6	28.7	9.3	4.4	10.4	0.1	0.6	—
8. ここ1年間、自分が役に立たない人間だと感じた事がありましたか。	2.8	2.8	2.8	7.7	17.0	5.7	39.3	47.8	37.2	35.8	23.4	38.6	14.5	9.0	15.7	—	—	—
9. ここ1年間、気が変になるのではないかと恐れを感じた事がありましたか。	1.6	1.6	1.6	4.2	6.0	3.9	22.0	49.9	20.1	30.2	35.8	29.1	41.8	26.7	45.1	0.1	—	0.2
10. ここ1年間、不安な気持ちになった事がありましたか。	2.9	4.6	2.6	14.3	23.6	12.3	43.5	50.0	41.9	27.5	16.0	30.0	11.8	5.8	13.1	—	—	—
11. ここ1年間、何か恐ろしい事がおきるのではないかと怯た事がありましたか。	1.6	1.5	1.6	3.3	3.7	3.2	22.7	23.6	22.4	36.6	48.7	34.1	35.8	22.5	38.6	—	—	—
12. ここ1年間、心乱ざれたり思い悩んだ事がありましたか。	3.1	2.8	3.1	15.3	26.9	12.7	41.2	41.4	41.2	27.7	20.9	29.2	12.7	8.0	13.8	—	—	—
13. ここ1年間、自分の気持をおさえる事ができなかつたり、集中する事ができなくなつた事がありましたか。	0.7	0.8	0.6	10.3	12.4	9.9	39.3	46.6	37.7	36.5	35.4	36.7	13.3	4.8	15.1	—	—	—
14. ここ1年間、希望どおりに事が運ばなかつたという事がありましたか。	2.4	1.6	2.6	17.0	24.7	15.4	53.3	49.7	54.1	23.6	22.4	23.7	3.4	0.8	4.1	0.3	0.8	0.2
15. ここ1年間、あらゆる事に望みがないと思つた事がありましたか。	1.7	1.4	1.8	6.9	6.6	7.0	27.2	35.1	25.6	41.9	40.1	42.2	22.1	16.8	23.2	0.1	—	0.2

	いつもあった			よくあった			ときどきあった			ほとんどなかった			まったくなかった			無回答		
	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神
16. ここ1年間、あらゆる事に望みがないと思った事がありましたか。	2.8	2.9	2.8	17.1	23.6	15.7	46.4	52.4	44.8	23.7	13.3	26.1	9.9	7.8	10.6	—	—	—
17. ここ1年間、全くやりがいが見出されなかったと思った事がありましたか。	3.2	2.2	3.4	9.7	4.6	10.9	45.1	53.6	43.3	33.8	34.5	33.4	8.0	4.4	8.8	0.2	0.7	0.2
18. ここ1年間、恐ろしさのため冷や汗をかけた事がありましたか。	0.3	0.0	0.3	2.0	2.8	1.8	19.8	23.6	19.0	41.1	42.4	40.9	36.9	31.2	38.0	—	—	—
19. ここ1年間、頭痛に悩まされた事がありましたか。	2.7	2.8	2.6	15.9	20.2	15.1	31.0	32.4	30.7	26.1	22.2	26.9	24.3	22.4	24.7	—	—	—
20. ここ1年間、食欲がなかったという事がありましたか。	1.1	0.7	1.1	8.1	10.0	7.6	30.6	39.1	28.9	34.9	30.4	35.9	25.3	19.8	26.5	—	—	—

	とてもよかったと思う			まあよかったと思う			ふつうだと思う			ふつうよりやや悪かったと思う			ふつうよりかなりよくなかったと思う			無回答		
	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神
21. ここ1年間をふり返ってみて、あなたと他の同年齢の人と比べてみた場合	5.0	1.6	5.8	14.5	17.1	13.8	59.5	57.6	59.9	14.2	16.4	13.8	6.5	6.6	6.5	0.2	0.7	0.2

あなたは次にあげるようなタイプだと思いますか。

	そう思う			まあそう思う			どちらともいえない			あまりそう思わない			そう思わない			無回答		
	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神
22. 十分に自慢できる人間かと思う	0.9	0.0	1.1	9.2	7.2	9.6	30.2	24.8	31.5	29.0	41.9	26.3	30.0	25.5	30.8	0.7	0.6	0.6
23. 苦勞性である	18.4	13.2	19.6	34.9	36.6	34.6	23.6	25.1	23.2	14.9	18.8	14.0	8.0	5.6	8.4	0.2	0.7	0.2
24. だいたいにおいてうまくいったためがない	6.1	3.9	6.7	11.3	8.4	12.0	34.5	44.6	32.3	30.0	29.6	29.9	17.1	12.3	18.2	1.1	1.2	1.0
25. ここ1年間、怒ったときに寝つけなかったり、頭痛、胃の痛み、冷や汗等の身体症状がありましたか。	2.3	0.8	2.6	11.4	15.1	10.7	37.0	46.2	35.1	33.4	30.4	33.9	15.8	6.8	17.7	0.1	0.7	—
26. ここ1年間、自分が見捨てられる、あるいは頼りにしていた人がいなくなるというような気持がありましたか。	1.2	0.6	1.3	4.2	10.7	2.8	18.2	21.6	17.5	43.1	47.0	42.4	33.2	19.4	36.0	0.1	0.7	—
27. ここ1年間、神経が過敏になったり、そわそわしたり、緊張しすぎたりした事がありましたか。	2.9	3.2	2.9	10.6	15.3	9.6	37.4	44.3	35.9	34.4	29.7	35.4	14.6	6.8	16.2	0.1	0.7	—

表41 意欲の減退平均値

属性	全 体	総合病院	精神病院	総合病院20歳代	精神病院20歳代
平均値	2.576	2.733	2.541	2.771	2.610

(10) 燃え尽き症状

燃え尽き症状についての比率は、表42のとおりである。また意欲の減退と同様に、燃え尽き

表42 燃え尽き症状

問10 あなたは最近次のような気持ちをもつことがありますか。

	まったくない		ごくまれにある		まれにある		たまにある		しばしばある		たいていある		いつもある		無		回 答							
	全体	精神	全体	精神	全体	精神	全体	精神	全体	精神	全体	精神	全体	精神	全体	精神								
(1)疲れる	2.1	1.5	2.3	7.0	2.1	8.1	8.5	6.5	9.1	34.4	21.3	37.3	25.1	32.1	23.4	9.8	17.9	8.0	13.0	18.6	11.7	0.1	0.2	
(2)憂うつ	8.4	3.1	9.6	21.1	10.0	23.5	18.6	18.6	18.5	28.0	28.6	27.9	15.6	25.4	13.5	4.4	10.0	3.1	3.8	4.3	3.7	0.1	0.2	
(3)いい一日	3.1	0.0	3.7	12.9	14.4	12.5	17.4	18.8	17.0	36.9	43.2	35.6	16.3	13.6	16.9	9.3	7.2	9.7	3.8	2.8	4.1	0.4	0.5	
(4)疲労困憊	9.4	3.6	10.7	21.6	14.5	23.2	17.6	14.5	18.3	27.6	33.4	26.3	14.5	16.3	14.0	3.6	9.8	2.3	5.2	7.9	4.5	0.6	0.6	
(5)神経がすりへった感じ	13.3	5.4	14.9	24.3	16.4	26.1	17.9	21.2	17.2	21.5	22.5	21.3	13.5	18.7	12.3	4.4	10.8	2.9	5.0	5.0	5.0	0.1	0.2	
(6)幸福感	5.6	1.4	6.5	15.1	17.0	14.8	17.0	18.2	16.7	31.8	34.1	31.3	13.9	15.2	13.6	10.6	10.1	10.7	5.8	4.0	6.2	0.1	0.2	
(7)ぬげがらになった感じ	47.6	26.6	52.3	19.6	24.0	18.5	12.5	17.0	11.5	10.1	17.8	8.4	6.4	8.8	5.8	1.5	3.5	1.0	2.0	2.3	1.9	0.4	0.5	
(8)面白くない	6.9	6.6	7.0	23.5	14.6	25.3	16.0	17.1	15.7	30.9	31.4	30.8	14.2	15.2	14.0	3.3	9.1	2.1	5.0	6.0	4.9	0.1	0.2	
(9)性根つきる	34.7	17.8	38.5	27.1	31.1	26.1	14.7	15.5	14.4	13.0	19.0	11.9	6.4	9.2	5.7	1.2	2.8	0.8	2.7	4.6	2.3	0.3	0.3	
(10)「こんなはずじゃなかった」という感じ	10.1	4.3	11.4	30.8	28.9	31.2	15.9	14.8	16.2	23.1	23.9	22.9	11.8	17.8	10.6	2.3	3.6	1.9	6.0	7.5	5.7	0.1	0.2	
(11)自分は駄目な人間	16.7	10.8	18.0	28.0	23.1	29.2	14.7	20.3	13.3	23.6	23.1	23.7	9.3	11.6	8.8	2.0	4.4	1.5	5.6	6.7	5.4	0.1	0.2	
(12)うんざりする	11.0	4.4	12.5	25.9	23.4	26.5	17.2	15.8	17.5	25.5	27.6	24.8	12.3	14.4	11.9	3.2	12.2	1.3	4.8	2.2	5.4	0.1	0.2	
(13)悩んでいる	7.7	4.6	8.4	18.7	7.5	21.1	17.2	16.6	17.4	30.6	33.7	29.9	13.1	20.9	11.4	4.5	12.0	3.9	7.6	4.7	7.5	0.6	0.5	
(14)人間に対してあいそうがつきて、むしろように腹が立つ	20.8	12.6	22.6	26.5	29.4	25.8	18.0	17.8	18.0	19.9	24.8	18.8	9.8	9.9	9.9	1.5	3.1	1.1	3.2	2.4	3.4	0.3	0.3	
(15)無力感	22.0	13.2	24.0	28.8	21.7	30.4	17.0	17.7	16.7	17.9	26.2	16.1	9.4	13.8	8.4	2.1	6.2	1.3	2.4	0.6	2.8	0.4	0.6	0.3
(16)絶望感	39.7	27.1	42.4	27.1	29.1	26.6	13.3	13.5	13.1	10.7	16.3	9.1	5.7	10.0	4.7	1.3	2.4	1.1	2.4	0.8	2.8	0.2	0.8	0.2
(17)相手にされない感じ	35.0	24.2	37.5	32.1	42.4	29.7	12.6	11.4	12.8	12.7	13.7	12.5	4.6	5.2	4.5	0.9	0.8	1.0	1.7	2.3	1.6	0.2	0.4	
(18)楽観的な気分	6.6	0.8	8.0	15.1	12.6	15.7	18.4	19.4	18.2	30.4	34.9	29.4	11.5	18.7	9.9	11.5	9.3	12.0	6.1	4.3	6.5	0.2	0.4	
(19)元気がいっばい	7.4	2.1	8.6	13.3	12.7	13.5	13.0	17.6	12.0	26.8	21.7	27.8	11.8	16.3	10.7	17.9	22.6	17.0	9.7	7.0	10.2	0.1	0.2	
(20)気がもめる(心配しがち)	5.4	3.5	5.8	20.6	15.0	21.8	17.0	18.6	16.6	27.6	26.9	27.8	16.3	25.7	14.3	5.7	7.4	5.4	7.3	2.9	8.3	0.1	0.2	
(21)生活が荒れる	44.6	31.6	47.4	24.7	25.2	24.5	9.9	12.4	9.4	11.8	16.9	10.6	4.8	6.3	4.5	2.0	3.7	1.6	2.1	3.9	1.8	0.1	0.2	

表43 燃え尽き症状平均値

属性	全体	総合病院	精神病院	総合病院20歳代	精神病院20歳代	精神病院20歳代
平均値	3.279	3.586	3.210	3.663	3.267	3.267

症状の平均値をみると精神病院勤務者より総合病院勤務者の方が平均値が高い (表43)。つまり総合病院勤務者の方が、燃え尽き度が高いという結果が得られた。しかしこれも意欲の減退と同様に、20歳代の影響が考えられる。

### (11) A型行動特性

A型行動特性の比率は、表44のとおりである。また平均値から、精神病院勤務者と総合病院勤務者との行動特性を比べると、総合病院勤務者の方が平均値が高く、忙しく行動している。

### (12) 蓄積的疲労徴候

蓄積的疲労徴候の比率は、表45のとおりである。また、蓄積的疲労徴候の平均値をみると、総合病院勤務者よりも精神病院勤務者の方が平均値が高い。意欲の減退や燃え尽き症状の平均値は、総合病院勤務者の方が高かったが、蓄積的疲労は精神病院勤務者の方が高いという結果が得られた (表46)。

表44 A型行動特性

問11 次にあげる事について、日頃あなたにどの程度あてはまりますか。

	いつもそうである			しばしばそうである			そんなことはない			無 回 答		
	全 体	総 合	精 神	全 体	総 合	精 神	全 体	総 合	精 神	全 体	総 合	精 神
1) 忙しい生活ですか？	43.2	46.7	42.2	39.9	42.5	39.4	16.8	10.8	18.3	—	—	—
2) 毎日の生活で時間に追われるような感じがしていますか？	40.6	45.4	39.4	37.5	38.5	37.2	21.9	16.1	23.4	—	—	—
3) 仕事、その他になにかに熱中しやすい方ですか？	25.2	17.1	26.9	51.7	66.5	48.4	23.1	14.6	24.7	—	—	—
4) 仕事に熱中すると、他のことに気持の切りかえができてにくい方ですか？	9.7	8.4	10.1	26.4	29.9	25.5	63.3	61.7	63.8	0.7	—	0.7
5) やる以上はかなり徹底的にやらないと気がすまない方ですか？	30.6	21.3	32.8	43.1	54.1	40.6	25.5	24.6	25.6	0.8	—	0.9
6) 自分の仕事や行動に自信を持ちますか？	20.4	15.4	21.6	46.9	54.0	45.3	32.6	30.6	33.1	—	—	—
7) 緊張しやすい方ですか？	35.4	40.5	34.3	47.7	47.8	47.7	16.8	11.7	18.0	—	—	—
8) イライラしたり怒りやすい方ですか？	12.7	26.1	12.0	51.9	52.3	50.8	35.3	21.6	37.0	0.1	—	0.2
9) きちよう面ですか？	23.2	17.6	24.5	43.5	50.6	42.0	33.3	31.8	33.4	—	—	—
10) 勝気な方ですか？	22.8	26.2	22.1	40.1	40.9	39.8	37.0	32.9	38.0	0.1	—	0.2
11) 気性が激しいですか？	15.4	17.9	14.9	36.5	42.8	35.1	48.1	39.3	50.0	—	—	—
12) 仕事、その他のことで他人と競争するという気持を持ちやすい方ですか？	9.3	7.2	9.7	32.8	43.9	30.4	57.7	48.9	59.6	0.2	—	0.4
平 均	24.0	24.2	24.2	41.5	46.9	40.2	34.3	28.9	35.4	0.2	—	0.2

看護職員の心身健康に関する研究

表45 蓄積的疲労徴候

問12 次にたくさん項目があります。これらをよく読んで近ごろの自分にあてはまるものはありますか。

	はい			いいえ			無回答		
	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神
1 このところ食欲がない	11.4	11.1	11.5	88.6	88.9	88.5	0.0	0.0	0.0
2 根気が続かない	39.8	52.2	37.2	60.2	47.8	62.8	0.0	0.0	0.0
3 ちょっとしたことでもすぐおこりだすことがある	34.1	43.2	32.1	65.9	56.8	67.9	0.0	0.0	0.0
4 生きていてもおもしろいことはないと思う	13.0	11.1	13.5	86.9	88.9	86.4	0.1	0.0	0.2
5 ものをみたり書いたりする気になれない	22.7	22.4	22.7	76.9	77.6	76.8	0.4	0.0	0.5
6 やっている仕事が単調すぎる	23.5	21.8	24.0	76.4	78.2	75.8	0.1	0.0	0.2
7 気がたかぶっている	15.4	23.7	13.5	84.4	76.3	86.2	0.2	0.0	0.4
8 動くのがおっくうである	26.0	34.4	24.0	73.7	65.6	75.6	0.2	0.0	0.4
9 このところ毎日ねむくてしょうがない	40.2	56.7	36.4	59.7	43.3	63.5	0.1	0.0	0.2
10 家族と一緒にいてもくつろげない	14.3	7.7	15.7	84.9	90.7	83.6	0.8	1.6	0.6
11 このところ頭が重い	25.3	28.2	24.7	74.4	71.8	75.0	0.2	0.0	0.4
12 朝、起きた時でも疲れを感じることが多い	53.8	67.2	51.0	46.2	32.8	49.0	0.0	0.0	0.0
13 いろいろなことが不満だ	32.0	42.7	29.9	67.9	57.3	70.0	0.1	0.0	0.2
14 心配ごとがある	48.7	53.4	47.7	51.2	46.6	52.1	0.1	0.0	0.2
15 一人きりでいたいと思うことがある	55.6	58.3	55.0	44.3	41.7	44.8	0.1	0.0	0.2
16 理由もなく不安になることがときどきある	24.8	34.9	22.7	75.1	65.1	77.1	0.1	0.0	0.2
17 動作がぎこちなく、よく物を落としたりする	15.0	25.6	12.7	84.9	74.4	87.2	0.1	0.0	0.2
18 このところ寝つきが悪い	23.7	24.6	23.9	76.0	75.4	75.8	0.2	0.0	0.4
19 ちかごろ、できもしないことを空想することが多い	24.1	31.9	22.6	75.6	68.1	77.1	0.3	0.0	0.3
20 友人とのつきあいなどおっくうである	21.2	17.1	22.2	78.6	82.9	77.6	0.1	0.0	0.2
21 胃・腸の調子が悪い	36.6	38.6	36.4	63.3	61.4	35.5	0.1	0.0	0.2
22 仕事が手につかない	6.0	3.7	6.5	93.9	96.3	93.3	0.1	0.0	0.2
23 すぐどなったり、言葉使いが荒くなってしまう	23.7	29.8	22.4	75.9	70.2	77.1	0.4	0.0	0.5
24 なんとなくイライラする	35.4	52.9	31.7	64.5	47.1	68.2	0.1	0.0	0.2
25 前進の力がぬけたようになることがある	25.5	40.7	22.1	74.5	59.3	77.9	0.0	0.0	0.0
26 自分がいやでしょうがない	23.7	36.9	20.9	76.3	63.1	79.1	0.0	0.0	0.0
27 話をするのがわずらわしい	17.9	15.7	18.3	82.1	84.3	81.7	0.0	0.0	0.0
28 しばしば目まいがする	16.2	15.5	16.4	83.8	84.5	83.6	0.0	0.0	0.0
29 する事に自信がもてない	22.1	28.9	20.6	77.6	76.1	79.1	0.3	0.0	0.3
30 この頃全身だるい	32.0	47.8	28.4	68.0	52.4	71.6	0.0	0.0	0.0
31 おもいきりケンカでもしてみたい	25.7	37.5	23.4	74.3	62.5	76.6	0.0	0.0	0.0
32 朝、起きた時、気分がすぐれない	36.3	47.4	34.1	63.7	52.6	65.9	0.0	0.0	0.0
33 毎日、出勤するのが大変つらい	23.2	40.7	19.3	76.8	59.3	80.7	0.0	0.0	0.0

日本看護協会調査研究報告 No.27 1988

	は			い			え			無 回 答		
	全 体	総 合	精 神	全 体	総 合	精 神	全 体	総 合	精 神	全 体	総 合	精 神
34職場の雰囲気暗い	15.9	13.0	16.7	83.6	86.2	82.8	0.5	0.8	0.5			
35このところ、ボンヤリすることがある	28.6	41.9	26.0	71.2	68.1	73.9	0.1	0.0	0.2			
36何ごとめんどくさい	23.5	34.8	21.1	76.3	65.2	78.6	0.3	0.0	0.3			
37上役の人と気が合わないことが多い	18.6	24.6	17.5	80.9	75.4	81.8	0.5	0.0	0.7			
38むねが悪くなったりはき気がする	11.7	17.6	10.4	88.1	82.4	89.3	0.2	0.0	0.4			
39仕事仲間とうまくいかない	7.3	6.2	7.6	92.2	93.0	91.9	0.6	0.8	0.5			
40腰が痛い	42.2	48.7	40.6	57.7	51.3	59.3	0.1	0.0	0.2			
41体のふしぶしが痛い	20.2	14.5	21.4	79.7	85.5	78.4	0.1	0.0	0.2			
42くつろぐ時間がない	26.5	33.6	25.0	73.1	65.8	74.7	0.4	0.6	0.4			
43考えごとがおっくうでいやになる	22.3	28.0	21.1	77.2	72.0	78.2	0.5	0.0	0.7			
44むやみに腹がたつ	12.9	19.7	11.4	87.0	80.3	88.5	0.1	0.0	0.2			
45なんとなく落ち着かない	20.4	28.8	18.7	79.4	71.2	81.2	0.1	0.0	0.2			
46何かしようとしても、いろんな事が頭に浮かんできて困る	19.6	24.5	18.5	80.2	75.5	81.3	0.1	0.0	0.2			
47家族の世話で追まわられている	15.5	6.4	17.5	84.0	92.8	82.0	0.6	0.8	0.5			
48働く意欲がない	12.3	18.7	11.0	87.5	81.3	88.8	0.1	0.0	0.2			
49このところ、やせてきたようだ	10.6	15.7	9.4	89.3	84.3	90.4	0.1	0.0	0.2			
50自分が他人より劣っていると思えて仕方がない	24.3	34.5	22.1	75.5	65.5	77.6	0.2	0.0	0.4			
51よく下痢をする	12.2	13.6	11.9	78.8	86.4	88.1	0.0	0.0	0.0			
52何かスパッとウサばらしをしたい	56.9	78.0	52.3	43.1	22.0	47.7	0.0	0.0	0.0			
53目がかすむことがある	28.9	20.5	30.8	71.0	79.5	69.0	0.1	0.0	0.2			
54物音や人の声がカンにさわる	20.3	27.5	18.8	79.6	71.7	81.2	0.1	0.8	0.0			
55気がちって困る	18.6	20.7	18.2	81.3	78.7	81.8	0.1	0.6	0.0			
56すぐ気力がなくなる	27.3	33.7	26.0	72.5	65.5	74.0	0.1	0.8	0.0			
57仕事に興味がなくなった	16.3	18.6	15.9	83.4	80.6	83.9	0.3	0.8	0.2			
58目がつかれる	50.7	51.3	50.6	49.3	48.7	49.4	0.0	0.0	0.0			
59よく肩がこる	56.5	50.9	57.1	43.5		42.9	0.0	0.0	0.0			
60眠りが浅く、夢ばかりみる	29.8	36.7	28.6	70.2	63.3	71.4	0.0	0.0	0.0			
61すぐ風邪をひく	27.7	28.0	27.8	72.3	72.0	72.2	0.0	0.0	0.0			
62ちかごろ元気がない	25.2	29.5	24.4	74.4	70.5	75.2	0.4	0.0	0.5			
63将来に希望が持てない	25.7	26.7	25.5	74.0	73.3	74.2	0.3	0.0	0.3			
64だれかに打ち明けたいなやみがある	27.3	37.3	25.2	72.7	62.7	74.8	0.0	0.0	0.0			
65自分の好きなことでもやる気がしない	17.6	19.6	17.2	82.4	80.4	82.8	0.0	0.0	0.0			
66頭がさえない	39.4	41.2	39.0	60.5	58.8	60.9	0.1	0.0	0.2			
67この頃足がだるい	35.9	47.2	33.4	64.1	52.8	66.6	0.0	0.0	0.0			
68なんとなく気力がなくなる	35.8	46.2	33.6	64.2	53.8	66.4	0.0	0.0	0.0			
69ささいなことが気になる	29.8	43.6	26.9	70.0	56.4	72.9	0.1	0.0	0.2			
70仕事でのつかれがとれない	42.2	57.2	38.8	57.8	42.8	81.2	0.0	0.0	0.0			

看護職員の心身健康に関する研究

	はい			いいえ			無回答		
	全体	総合	精神	全体	総合	精神	全体	総合	精神
71横になりたいぐらい仕事につかれることが多い	26.7	42.1	23.4	73.2	57.9	76.2	0.1	0.0	0.2
72家に帰っても仕事のことが気にかかって困る	19.5	34.1	16.1	80.5	65.9	83.9	0.0	0.0	0.0
73今の仕事をいつまでも続けたくない	43.5	63.3	39.3	55.7	36.7	59.7	0.8	0.0	1.0
74夜、気がたつてねむれないことが多い	15.5	18.7	14.9	84.2	81.3	84.7	0.3	0.0	0.3
75毎日の仕事でくたくたにつかれる	34.9	64.2	28.2	65.0	35.2	71.8	0.1	0.6	0.2
76生活にはりあいを感ぜない	27.7	38.8	25.5	72.1	61.2	74.4	0.1	0.0	0.2
77なんとなく生きているだけのような気がする	27.1	33.5	25.8	72.7	65.7	74.0	0.3	0.8	0.2
78努力しても仕方ないと思う	17.2	13.5	18.2	82.8	86.5	81.8	0.0	0.0	0.0
79何をやっても楽しくない	12.5	13.1	12.3	87.5	86.9	87.7	0.0	0.0	0.0
80自分の健康のことが心配で仕方がない	28.6	24.5	29.7	71.4	75.5	70.3	0.0	0.0	0.0
81ゆうつな気分がする	30.6	41.5	28.4	69.4	58.5	71.6	0.0	0.0	0.0

表46 蓄積的疲労徴候平均値

属 性	全 体	総 合 病 院	精 神 病 院	総 合 病 院 20 代	精 神 病 院 20 代
平 均 値	1.739	1.673	1.754	1.653	1.733

## V 考 察

### (1) 心身健康に影響を及ぼす危険因子

看護職を続けていく上で、心身の障害となる危険因子については、Ⅲ心身健康に影響を及ぼす危険因子で、ある程度明らかになった。この中で、今後考えていかなければならない側面について多角的に考察し、心身の健康障害を疎外する因子への対応策として問題提起したい。

#### 1) 生活出来事 (Life events)

身近な人や患者の死亡、突然の災害やケガ等の生活出来事は、日常生活を営む上で避けてとおることはできない。しかし生活出来事が心身健康に与える影響力は大きく、1～2年の間に重ねて起きる生活出来事の蓄積は、何らかの疾病を引き起こすという報告がなされている。そして、その出来事をつらいこととして認知した場合、その衝撃は更に強まる。生活出来事は避けてとおることができないだけに、その対応策は対処行動パターンの見直しや社会的支援ネットワークの強化が必要である。